

＝ 鎌倉駅前交差点物語 ＝

みなさん、ありがとう！！

それは2008年秋のことでした。

2008年というと、ずっと以前の話に思えるかもしれませんが、私には、ほんのこの前のことなのです。

なぜなら、その間、私の心は、ずっとこのことがひっかかっていたのですから。

とはいっても、市議会議員選挙もあり、「ああ、こうだ」とすったもんだの選挙期間の時間の中で、それでも私はこのことをずっと見つめてきました。

2008年秋、私の友人の紹介を経て、ある市民（ご婦人です）から、連絡をいただきました。

「鎌倉駅前のスクランブル交差点、歩行時間が短くて渡りきれません」と。

渡りきれないとは……。渡りきれない交差点は、交差点として不十分です。

ある日、そのご婦人が、私の友人と共に、訪問されました。そして、次のように私に訴えたのです。

「自分は数年前、足を悪くして、ゆっくりしか歩けません、できるだけ引きこもらないようにがんばって外出しています。

でも、最も活用している鎌倉駅東口側の（八幡宮側です）、大きな交差点を渡るのに、それこそ命がけなのです」と。

また、このご婦人が参加しておられる障がい者団体でも、このことを何年にもわたって市に訴えてこられたそうです。

でも、市は、「交差点の時間を延ばすことは容易にはできない」ということで、そのたびに保留にされてきたということです。

私は、電動車いすで鎌倉市内を走りながら道路状況を見てまわっていますが、把握していない小さな路地なども見落とさないために

も、どなたでもいいです、どうか、不便な道があったら声をかけてください、と言い続けておりますので、こうして訴えてくださる方のご意見を取り上げるよう、心がけてきました。

路地の改善はしてきましたが、このような中心的大道路で、不便なことがあるとは。

多くの市民、観光客の方々が使用されている交差点です。

私も何度か、調査のためにこの交差点を渡りましたが、私の場合は、電動車いすなので、早く行こうとすればできるのですが、それでも、時間が短いと感じました。歩行者の方は、後半は急いで歩いていました。

これは何とかしなければならぬと思いました。

ありがたいことに、幸いなことに、私は市議会議員選挙に当選させていただき、当面の具体的目標は、この「鎌倉駅交差点」の一点に絞られました。

この1年余り、市議会が開かれるたびに、私は質問席に立ち、繰り返し訴え続けました。

道路は神奈川県管轄下にあり、市の一存で容易には変えられない状態のため、質問を受けた職員さんは、心ならずも歯切れのよくない返答を繰り返すばかり。

職員さんの立場はわかりますが、ここで引いては、市民の方々の要望が届きません。

私は押しの一手で攻めるしかありません。次の議会でも、その次の議会でも、同じ質問を投げかけ続けました。

そして、昨年2009年の晩秋のことです。市から連絡を受けました。

「あの道路を管轄している神奈川県警に、じかに出かけていって訴えてください」

職員さんも業を煮やしたのでしょうか…。

すみませんね、職員さん、ありがとうございます。

職員さんと、この訴えを紹介してくださっ

た友人と共に、神奈川県警に行きました。この友人に同行していただいたのは、最初の段階、実体験の証言が必要だと思ったからです。

県警の会議室には、神奈川県警の方が2名、鎌倉警察の所長さんと、鎌倉市役所の担当職員の方3名、それに私の友人と、私＝千一の、8名です。

まずは簡単な挨拶を交わしあい、と言っても、私は左の足指で「音声キーボード」を打ち、それを変換し、つながった言葉として音声化されるわけですから、人様の話し言葉の5倍も10倍も時間がかかってしまいます。

それに、まぶたが下がってきってしまう（アテトーゼという症状）ので、そのたびにまぶたを拭いてもらわなくては、目があきません。長い時間、皆さんにお付き合ひしていただくことになります。

でも、だからといって言うべきことをはしよってしまつては何にもならず、本題に入つてからは、どんなに時間がかかっても、私は決して譲歩せずに実態を訴え、主張しました。

また、つき添ってくれた友人も、鎌倉駅前のスクランブル交差点を実際に渡る方々の様子を話しました。

鎌倉市は高齢の方の多い市なので、メインスクランブルといえる駅前の交差点は、大勢の市民が活用していて、当然その中には高齢の方も多いのです。

また、観光客の方々も、鎌倉駅を降りてから、目の前の交差点を渡られることが多いのです。

鎌倉は、都心からそれほど遠くないし、地理的にも訪れやすいこともあり、高齢の観光客の方々も大勢いらっしゃいます。

よく利用される市民の方は、この交差点が「すぐに赤に変わる」（歩行時間20秒になっています。正味17秒です）と認識しているので、最初からそのつもりで渡ります。足の遅い方は、1回信号をやり過ごし、最前列に